

# 学校を飛び出して 小原田中生 大活躍!



郡山市中学校英語弁論大会



郡山市中学校生徒会交歓会



郡山市中学生長崎派遣事業報告会



郡山市中学校音楽学習発表会



第47回読書会

二学期は、部活動以外でも、小原田中生が学校を離れて様々な行事に参加し、活躍する場面が見られました。夏休み明けの八月二十九日(土)に郡山市中央図書館で行われた「郡山市中学校英語弁論大会」本校からは三年生一名が創作の部に出場し、核兵器根絶の想いを堂々と英語で表現しました。十月十日(木)に安積総合学習センターで行われた第四十七回読書会。本校から二年生二名が参加し、絵本作家の千世蘭子さんの書、そして各学校の代表と共に読書の魅力について語り合いました。十月二十九日(火)に郡山市中央公民館で行われた郡山市中学校生徒会交歓会。本校からは生徒会役員二名が参加し、市内各所の生徒会メンバーと共に今日の親睦を深めました。十一月二十一日(木)にけしん郡山文化センターで行われた郡山市中学校音楽学習発表会。各学校の校内合唱コンクールを勝ち抜き市内二十八校それぞれ代表が集まった発表会。本校からは友垣祭の日に行われた合唱コンクールで最優秀賞に輝いた三年二組が出場し、会場中に素敵な歌声を響かせました。十一月二十三日(土)郡山市役所で行われた郡山市市長崎派遣事業報告会。夏休みに市内各校の代表が被爆地長崎を訪れ、平和について学んだ内容を市民に向けて報告しました。本校からは二年生一名が参加し、他団員と共に、戦争の恐ろしさ、平和の尊さを訴えました。

# R7新入生体験入学



[教育目標]  
健自 貴  
康主 任

## 小原田中だより

令和6年11月号  
郡山市立小原田中学校  
校長 関根宏房

ホームページURL  
<https://koriyama.scho.olweb.ne.jp/0720007>



十一月十五日(金)、来春四月に入學予定の六年生児童八十三名を迎え、体験入学を行いました。児童達は中学校の授業を参観したあと、生徒会活動や部活動など中学校生活についての説明を聞き、さらに、放課後の部活動を見学しました。さて、来年度新入生から、本校の制服が変わります。良い機会と思い、私からは「なぜ制服を着るのか」と絡めて次のような話をしました。一つは帰属意識を尋ねたところ、二つは帰属意識を話してくれた。一つは帰属意識。制服を着ることで小原田中学校の生徒であることを意識するということが二つ目に見守り安全地域の方に認識してもらいたい、登下校の安全を見守ってほしいという話です。これは違ふことなので、三つ目となるでしょう。以前にも学校だよりの中で述べていたのですが、制服を着て運動着と、服装を同じにすることで外見が揃うためには、内面を磨き、その輝かせることにあります。内面での勝負することになります。中学校の三年間は、外見にとらわれず内面を磨き成長する三年間としたいと思います。自分た髪型も必要ありません。自分の内面を表現し、その内容を子どもが考え、表現しては、一つ一つの意見として実社会で認められるように、言葉遣いや態度、異年齢集団での活動を通して、実社会的な目上の人、年下の後輩との付き合い方を経験することも大切だと思います。学校に新しい制服を着て小原田中学校に入学する新入生を心待ちにしています。